

2019年度アセスメントコースのご案内



経営品質協議会は、経営革新を推進・支援していく役割を担う人を「セルフアセッサー」と位置づけています。「アセスメントコース」は、経営幹部やセルフアセッサー養成のための人材育成プログラムとして、これまでのべ21万人に受講いただいています。

三重県経営品質協議会

■アセスメントコースとは

経営品質フレームワークやアセスメント（評価）の理解、ケース・スタディによる演習等を通じて、アセスメントスキルを習得するとともに、経営幹部やセルフアセッサーとして求められるマネジメント力を高めることができます。A1～A3の全コース修了者は「セルフアセッサー」として認定されます。

A1 基礎編 (2日間)

経営品質の基本理念、重視する考え方を学習します。
また、組織プロフィールの事例演習を通じて、現状分析の方法を学習します。

A2 体験編 (2日間)

アセスメント基準書に基づく経営活動の見方・考え方を学習します。
また、カテゴリ、サブカテゴリの基本事項を理解し、多様な経営の視点を習得します。
併せて、評点ガイドラインの学習を通じて、経営の成熟度の違いを体験します。

A3 実践編 (2日間)

総括として、セルフアセスメントの方法と効果的な対話の方法を習得し、
変革者を志します。アセスメントの実践を支援するスキルを習得し、研鑽します。

認定登録

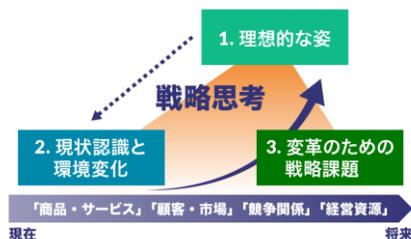
 認定セルフアセッサー

こんな方におすすめ！

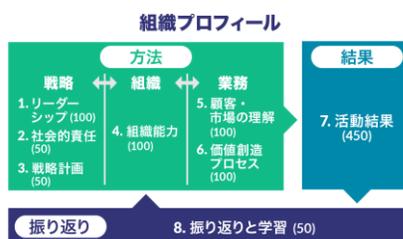
- 自組織の経営や経営企画に携わる方
- 組織内で経営品質向上活動を推進する方
- 経営コンサルタント、中小企業診断士、ITコーディネーター、経営指導相談員など、経営を外部から支援される立場の方々
- 日本経営品質賞審査員として活動をされたい方

※日本経営品質賞の審査員は、認定セルフアセッサーの資格を有し、審査年度毎に行われる審査員研修を修了した方々の中から、日本経営品質賞委員会によって選考・任命されます。

組織プロフィールの構造



アセスメント基準フレームワーク



アセスメントコースの3つの特徴



01

組織変革に求められるマネジメント力を6日間で習得

経営を俯瞰的にみる視点や組織変革に向けた課題を見出す視点を短期間で習得できます。経営品質フレームワークやアセスメントの理解、ケース・スタディによる演習等を通じて、経営幹部や革新活動の推進者として求められるマネジメント力を高めることができます。



02

幅広い業界からの高い評価

1994年の開講以来、のべ21万人が受講した経営品質協議会の基幹プログラム。大企業から中小企業に至るまで、業種・階層問わず幅広い参加者層から高い支持を得ています。



03

更なる能力開発の機会を提供

コース修了者は、「セルフアセッサー」として認定され、更新研修やセミナー受講等による自己研鑽・交流の機会や経営品質賞審査員としての活躍の道も開かれています。

2019年度アセスメントコース 開催日程、会場

A1（基礎編）	A2（体験編）	A3（実践編）
7月24日（水）・25日（木） 三重県教育文化会館中会議室	8月21日（水）・22日（木） 三重県合同ビル5F会議室	9月18日（水）・19日（木） 三重県教育文化会館第2会議室

講師はA1, A2, A3ともに、足立 裕 氏です

時間 1日目：10：00－18：00 2日目：9：30－17：00（全コース共通）

2019年度アセスメントコース 参加費用（税込）

	A1（基礎編）	A2（体験編）	A3（実践編）
経営品質協議会 会員	56,700円	110,700円	116,100円
生産性本部 賛助会員	62,100円	121,500円	126,900円
一般	67,500円	132,300円	137,700円

ご参加お申し込みについて

申込書をファクシミリもしくはメールにて事務局宛にお送りください。申込書は経営品質協議会ホームページよりダウンロード頂けます。

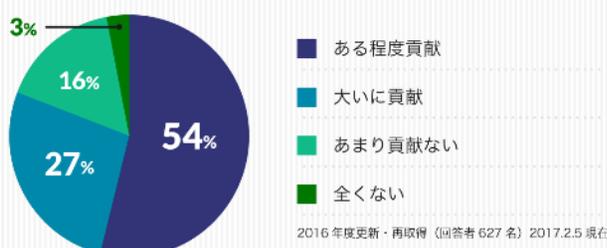
キャンセル規程

アセスメントコースのお申込み受付後のキャンセル及び、日程の繰り延べご変更につきましては、以下のキャンセル料、日程繰り延べ変更料を申し受けます（キャンセル及び日程変更のご連絡は、FAXにてお受けいたします）。

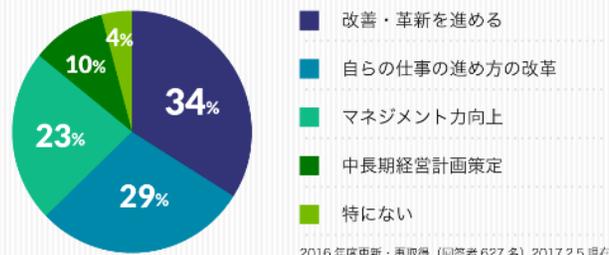
	キャンセル	日程繰り延べ変更
開催8営業日前まで	無料	無料
開催7～4営業日前まで	研修費・食事代の30%	食事代の30%
開催3～1営業日前まで	研修費・食事代の50%	食事代の50%
開催当日不参加 ・受講中止・変更	研修費・食事代ともに100%	食事代100%

認定セルフアセッサー資格を組織・業務へ活用いただいています

組織への貢献について



業務への活用について



アセスメントコース受講者の声

・経営品質で重視する考え方の1つに「創発の場をつくる」がありました。経営品質の評価では“対話”を通じた創発によって価値が生み出されることを重視していることが勉強になりました。

・この研修では多くの演習があり、異業種の方々と議論する機会があったので、自組織だけでは導き出せない様々な気づきがあり勉強になりました。

・参加者のモチベーションの高さが印象的でした。既に日本経営品質賞を受賞している企業からの複数参加を見て、「受賞」が目的ではなく「経営品質を高めること」が一番の目的だと実感できました。また、全体のフレームワークが印象的です。個々の項目は重要事項と理解できますが、このフレームワークを基準として組織の現状を振り返ることで会社のあり方や方向性がとてもわかりやすく整理できるので、今後の社内での取り組みが楽しみです。

・講義・演習・グループディスカッションにて、考え方、ものの見方の違いをさまざまな視点で行えたことで良い経験でした。今回参加したことで、自分自身のスキルアップしなければいけないこと、課題を改めて認識することができました。

・「経営に絶対的な正解はない」という中で、グループ演習でいかに議論を尽くし、合議（ここが大変で重要）していくか、ということが難しく、常に考えさせられました。A3ではそこに加えて、特に「対象企業が納得いく、そして成長につながるような評価やフィードバックをする」ということを意識して考える経験をしたことが印象的でした。

主催

三重県経営品質協議会

お問い合わせ

三重県経営品質協議会事務局

<http://www.miequality.net/>

〒514-0004

TEL: 059-213-1100 FAX: 059-226-4957